

令和6年全国山火事予防運動

令和5年5月に長野県で発生した山火事（写真提供：長野県）



! 林野庁では、3月1日から7日まで
「忘れない 山の恵みと 火の始末」
 を統一標語として、「全国山火事予防運動」を実施し、全国で山火事予防意識の高揚を図る取組や、森林パトロール等の実施を呼びかけます。

火の用心
 春は山火事に用心

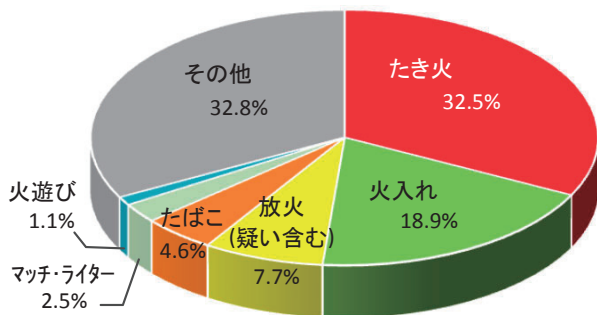
世界では大規模な山火事が頻発していますが、我が国では例年、冬の終わりから春の行楽シーズンにかけて多くの山火事が発生しています。

暖かくなるこの時期は、ハイキングや山菜採り、農作業など、火元となりやすい人間の活動が活発になります。同時にこの時期は、雨が少なく空気が乾燥することに加え、枯草や落葉が堆積しているなど、森林の中が燃えやすい状態になっています。これに強風等の条件が重なると、大きな山火事となる危険性が高くなります。

最近でも、昨年5月に長野県諏訪市・茅野市で発生した山火事や、1月に広島県江田島市で発生した山火事など100haを超えるものが発生しています。山火事は一度発生すると消火に困難が伴い、貴重な森林資源を大量に消失するばかりではなく、家屋等に被害が及ぶおそれもあります。

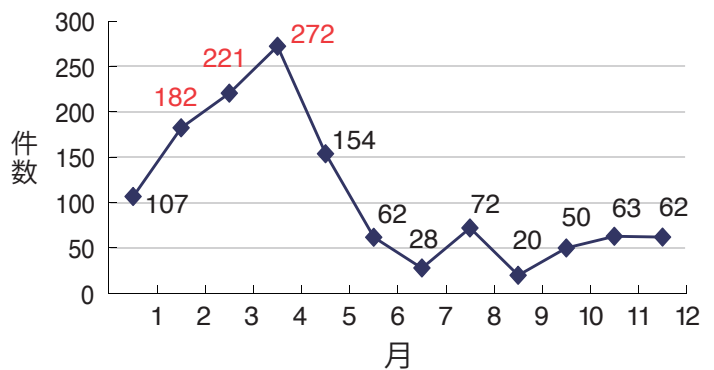
山火事の原因はたき火、火入れなど人間の活動によるものが圧倒的に多くを占めるため、出火防止の徹底が重要です。
 一人ひとりが火の用心を心がけ、日本の森林を守り、後世に引き継いでいきましょう。

出火原因別発生割合（H30年～R4年の平均）



資料：消防庁統計資料に基づいて作成

月別の山火事発生件数（H30年～R4年の平均）



注：山火事の約半数が2月～4月に発生しています。

資料：消防庁統計資料に基づいて作成



今年のポスター用原画には、香川県立高松工芸高等学校2年の三國千波さんの作品が、標語には、兵庫県私立神戸学院大学附属高等学校2年の加田平羽奈子さんの作品が選ばれました。

「全国山火事予防運動」のポスターと標語



消火機材の点検・訓練 (写真提供: 北海道森林管理局)



地上からの消火活動 (写真提供: 青森県)

近年の山火事発生状況

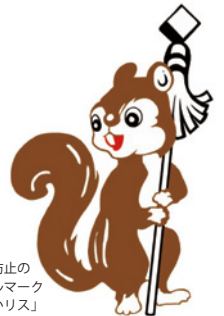
年	H30	R1	R2	R3	R4	平均 (H30~R4)
出火件数 (件)	1,363	1,391	1,239	1,227	1,239	1,292
焼損面積 (ha)	606	837	449	789	605	657
損害額 (百万円)	202	269	201	176	345	239

注: 全国で毎日3~4件発生している換算になります。 資料: 消防庁統計資料に基づいて作成



林野庁からのお願い

- 1 枯れ草等のある火災が起こりやすい場所では、たき火をしないこと
- 2 たき火など火気の使用中はその場を離れず、使用後は完全に消火すること
- 3 強風時及び乾燥時には、たき火、火入れをしないこと
- 4 火入れをする際は、市町村長の許可を必ず受けること
- 5 たばこは、指定された場所で喫煙し、吸いがらは必ず消すとともに、投げ捨てないこと
- 6 火遊びはしないこと



山火事防止のシンボルマーク「まといリス」

森林保険

森林所有者を被保険者として、森林に対する8種類の災害による損害を総合的に補償する保険です。

山火事防止とあわせて、災害リスクへの備えに森林保険の活用をご検討ください。

◆ 森林保険のお問合せ ◆

お近くの森林組合、森林組合連合会、
または森林保険センターへご連絡ください。
(国研) 森林研究・整備機構 森林保険センター
☎ 044-382-3500 □ <https://www.ffpri.affrc.go.jp/fic/>



森林保険
公式キャラクター
たもち

森林保険
公式キャラクター
そよりん

保険金のお支払いの対象となる8種類の災害

火災	風害	水害	雪害
干害	凍害	潮害	噴火災